

2. 秋田県地球温暖化防止活動推進員の皆さんへ

2.1. 地域における推進員の役割と重要性

○ 秋田県地球温暖化防止活動推進員とは

地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「温対法」という。）の第37条に基づいて、秋田県知事が委嘱する地球温暖化防止活動に従事する地域ボランティアです。



秋田県では、市町村または秋田県地球温暖化防止活動推進センターから推薦を受けて、地域において環境学習や環境教育、環境美化活動、自然保護活動などに取り組んでいる方を推進員として委嘱しています。

(写真) 環境学習で講師を務めている様子



地域住民にとって身近な存在である推進員には、ご自身の地球温暖化防止につながる取組と合わせて、地球温暖化の現状や家庭でできる対策などについて地域住民へ啓発いただくことを想定しています。

また、県でも研修や他の推進員との交流機会の提供を通じて、皆さんの活動を後押ししています。

(写真) 推進員が参加する研修会の様子



2.2. 推進員の活動を支える地球温暖化防止活動推進センターについて

○ 秋田県地球温暖化防止活動推進センターとは

温対法第38条第1項の規定に基づき、知事が指定した、県全域で地球温暖化対策に関する普及啓発や推進員等の活動支援を行っている団体です。



＜秋田県地球温暖化防止活動推進センターの役割（一部）＞

		
・県民等への啓発・広報活動 ・推進員や温暖化対策に取り組む団体の活動支援	・家庭でのCO₂排出削減に関する相談への対応 ・CO₂排出実態などの調査や分析、結果の提供	・地球温暖化対策に関する県の施策への協力（環境イベント運営への参画等）ほか

2.3. 身近な地球温暖化防止活動

2.3.1. 誰もがができる地球温暖化防止のためのアクション

地球温暖化防止の取組は多岐にわたるため、県民一人ひとりの行動を促すには具体的な行動（アクション）のイメージを伝えることが重要です。

ここでは、誰でもできる身近なアクションの一例をご紹介します。



地産地消を実践する
（輸送によるCO₂排出を抑制）



残さず食べきる
（食品ロスの削減）



公共の場で涼む
（クーリングシェア）



自転車や公共交通機関を使う
（スマートムーブ）



省エネ家電に買い替える
（省エネの実践）



マイバッグの利用・レジ袋の辞退
（廃棄物の削減）

CO₂の排出を抑えるアクションはさまざまです。

**日頃から実践しているアクションのほかにも始められることがないか、
ぜひ普段の生活を振り返って考えてみましょう。**

2.3.2. 県内の地球温暖化防止活動推進員の活動事例

県内では、皆さんの仲間がそれぞれお住まいの地域を中心に、様々な活動を行っています。

ここでは、その活動内容の一部をご紹介します。

★ 行政と協力した地域ぐるみの活動

	ゆざわゼロカーボンに協力 [令和4年度] 照井 昌子 さん（横手市） ○ 湯沢市主催の自治協議会リーダー研修会で「地球温暖化と私たちの暮らし」をテーマに講演 ○ コミュニティFM「ゆーとびあ」の番組内で環境に配慮したライフスタイルを紹介
	科学フェスティバルにブース出展 [令和5年度] 保科 恵一 さん（由利本荘市）ほか ○ 由利本荘市教育委員会の主催イベントに、由利エコプロの仲間達と一緒にブース出展 ○ 海洋汚染などの環境問題に関する展示と顕微鏡を用いたマイクロプラスチックの観察体験などを提供

★ 秋田県地球温暖化防止活動推進センターと協力した普及啓発活動

	食品ロス削減等の普及促進 [令和4年度] 佐藤 郁子 さん（秋田市） ○ 食品ロス削減ツールの提案や制作に協力 ○ 講師としてエコクッキング、エコキャンドルやエコバッグの制作などについて県内各地で講演 ○ 廃ろうそくを使ったエコキャンドル、オリジナルのエコバッグづくりなどを実践
	子ども向けの環境紙芝居の制作 [令和2年度から] 照井 昌子 さん（横手市）、石木田 まり子 さん（鹿角市）、 藤原 清美 さん・久子 さん（大館市）、 岩本 勝則 さん・靖子 さん（北秋田市）、 加藤 啓次郎 さん・二三子 さん（秋田市）ほか ○ 参加者同士で意見を出し合いながら紙芝居を制作 ○ 保護者や講師の使いやすさを意識しつつ、児童が環境問題に関心を持てるように工夫 ○ 藤原さん、岩本さん、加藤さんは夫婦で参加

★ 子どもや保護者に向けた普及啓発活動

	環境紙芝居・工作教室 [令和4年度] 朝倉 孝子 さん(秋田市) ○ 児童を対象としてリサイクルがテーマの環境紙芝居の読み聞かせを実施 ○ 保護者も楽しめる木の実を使った工作教室を同時開催 ○ 来場者に牛乳パックで作ったおもちゃや、傘をリサイクルした便利なワンタッチマイバッグ等を紹介
	環境紙芝居・食品ロス削減への取組 [令和5年度] 佐藤 美香 さん(男鹿市) ○ 子どもたちへの環境紙芝居の実演 ○ フードロスに関する人形劇

★ 一緒に活動する仲間や地域の人たちと協力して実施している活動

	海岸クリーンアップ活動 [令和4年度] 小笠原 勉 さん(潟上市) ほか ○ 出戸浜海水浴場(潟上市)のクリーンアップ活動を企画 ○ 市内外から10名の参加者と、合宿で訪れていた高校サッカー部の部員などと一緒に清掃活動を実施
	森林資源に関する施設見学研修旅行の企画 [令和4年度] 藤原 万正 さん(仙北市) ほか ○ エコマイスター協議会の仲間とともにCO₂の吸収源である森林について学ぶ機会を企画 ○ 林業の重要性を学ぶため秋田県林業大学校を見学
	農業活動を通じた啓発活動 [令和4年度] 藤原 直人 さん(潟上市) など ○ 地域住民が参加する「田んぼの楽校」という活動を実施 ○ 大森山動物園のゾウの堆肥を使った無農薬栽培を実践 ○ 収穫後の稲わらはゾウの餌として動物園に提供 ○ 参加者には活動を通じて地球温暖化を抑制するためにどんな行動が必要かを考える機会を提供
	自治会などでの啓発活動 [令和4年度] 佐々木 國夫 さん(東成瀬村) ○ 地元の自治会の集会などで、リサイクルや家庭の照明のLEDへの更新など、参加者に家庭でできる取組を紹介 ○ 村の環境衛生監視員として、地域住民と一緒にペットボトル、空き缶などの収集・分別活動などを実施

★ 県外の地域活動で活躍している人たちとの交流

	東北地方の推進員同士の交流・意見交換 [令和4年度] 杉澤 美保子 さん(美郷町)、草皆 次夫 さん(秋田市)ほか ○ 福島県郡山市で開催された東北ブロック推進員合同研修会に参加 ○ 各県での取り組みについて、各地の推進員や地域センター職員と意見交換
---	---

2.3.3. 県外の地球温暖化防止活動推進員の活動事例

県外でも、各地域の特性などを踏まえて、推進員と地球温暖化防止活動推進センター等が協力し、様々な活動を行っています。

ここでは、その活動内容の一部をご紹介します。

	青森県センターの取組 (NPO法人青森県環境パートナーシップセンター) ○ 宮城県の推進員である石井ひろこ氏(元:気象庁職員)に講師を依頼し、県内の小学校6年生を対象とした「南極から地球を守る」と題した環境講座の開催 ○ 子ども達に極地の環境を知ってもらうことで、日本の自然の豊かさとその価値に対する理解を深めてもらった
	岩手県センターの取組 (NPO法人環境パートナーシップいわて) ○ 「いわて地域脱炭素カフェ」というイベントを開催して、推進員の活動発表の場を提供 ○ それぞれが活動を通じて感じた課題などについてミーティングを行う時間を設けており、推進員同士の交流の場にもなっている

「直接詳しい内容を聞きたい」「企画している学習会の講師をお願いしたい」「一緒に活動してみたい」など、ご紹介した方々とコンタクトを取りたい場合は、秋田県地球温暖化防止活動推進センターまでお問い合わせください。

3. 秋田県の取組(第2次秋田県地球温暖化対策推進計画)

県では、地球温暖化を巡る国内外の情勢が大きく変化したことを踏まえ、令和3年度に「第2次秋田県地球温暖化対策推進計画」を改定し、本県における地球温暖化対策の一層の充実や加速を図っています。